

山口大学生生活協同組合

- ◆代表者：理事長 山中 明
- ◆理事：常勤役員 専務理事 中井 傑
- ◆設立：1996年12月19日
- ◆組合員：10,543人
- ◆出資金：163,654千円
- ◆供給高：1,202,586千円
- ◆職員数：正規職員数：14名
パートタイマー数：100名



21年4月学内にオープンした Uni E'terna 山口吉田学生会館

【21年度の方針基調】

生協も困っているが学生も困っている…

目の前の暮らしと学び支援について生協の事業活動を必要としている

多くの組合員がいることを忘れてはいけない

21年度事業活動の特徴点

- ▶ 「キャンパスが私達の生活圏」 Uni E'terna山口吉田学生会館のOPEN
- ▶ 「より豊かな食生活の提供」 第2学生食堂きらら&工学部図書館cafeのOPEN
- ▶ 「孤独な学生を生み出さない」 学内ウォークラリー（新入生歓迎企画）
- ▶ 「みんなで支え合う学生支援」 卒業生からの寄付と生活困窮者向けミールカード
- ▶ 「コロナ禍での学生生活支援」 PCR検査サービスや様々な取組み
- ▶ 「オンラインも活用した新しい取組み」 新学期事業や各講座での取組み



21年度掲げた3つのテーマ

1. 学生生活において孤独な学生を生み出さないこと (支え合う人間関係のコミュニティ)

- ▶ 長引くコロナ禍でもミールカード利用者は500名以上の増加、食堂総供給高も過去最高の利用高となりました。
- ▶ コロナ禍であっても新入生同士のつながりをつくれるように、室外の取組み「学内ウォークラリー」を実施し、800名以上の新入生が参加してくれました。
- ▶ 学生の正課・課外活動の応援につながるよう、大学との協力で、安価で受けられるPCR検査サービスを4月から11月まで実施をし、約400名が利用されています。
- ▶ これらの学生支援に活用させて頂く学生支援金の寄付の取り組みを卒業生向けに実施しました。また山口県生協連からも100万円の寄付を頂いています。

山口大学学生向け検査サービス

現在症状はないが、就職活動や部活動等で
環境をまたいで移動することから確認をしておきたい…
そのようなご不安にお応えするための期間限定のサービスを
FAVOBooks（生協）にて山口大学生向けに開始します

無症状で新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がない学生対象

新型コロナウイルス PCR検査

検査費用について	検査方法について	受付方法について
23,000円 ↓ 3,000円 ※送料 山口大学協会のらびに 生協の助成により 通常23,000円の検査を 3,000円で受けられます	 濃厚接触による検査です 検査キットをカウチャーに お渡しし、毎日朝に館を で採取いただきます ※検査時間 大学民権推進協議会科学実験 センター 電子実験室	 上記のサイトから申込み 完全予約制 9月末までサービスを延長 します

※ 発熱（37.5度以上）や風邪等の症状がある方は受けられません
※ 一日の検査数に限りがあることから予約人数を超える申込み時には調整させていただきます

山口大学生協同組合 FAVO TEL:(083)933-0611
福利厚生施設FAVOBooks <https://yamaguchi.marucoop.com>
トラベルカウンター 

2. 食生活を軸に規則正しく充実した生活を過ごせる学生を育むこと (健康的な身体と自立)

- ▶ 豊かな食生活への貢献として、コロナ禍の中でも2つの店舗をオープンしています。
- ▶ 一つは吉田キャンパス内の第2学生食堂の業務委託をいただき、簡易的ではありますが、4月からオープンさせることができました。来年度はフェイズ2を計画する予定です。
- ▶ 7月には、工学部図書館改装に合わせて館内にcafeをオープン、常盤キャンパス内にも新しい空間をご用意できました。
- ▶ 卒業生からの寄付の活用として、大学のご協力を頂きながら、授業滞納申請されている学生に向けた特別ミールカードを発行し、約20名の方に食生活支援を実施しました。



3. 学生の成長を支援する学びと体験の場を提供し続けること (学びと成長支援)

- ▶ (株)ジェイ・エス・ビーとのコラボで4月に実現した学内の居住空間「Uni E'terna山口吉田学生会館」は単に生活する環境だけでなく、館内に設置されているコミュニティルームでの交流や、売店の自分たちによる営業など、これまでにない価値を提供できる空間になりつつあります。

